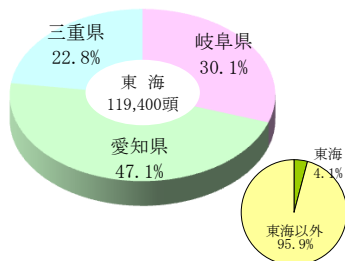


畜種別飼養頭羽数割合とシェア

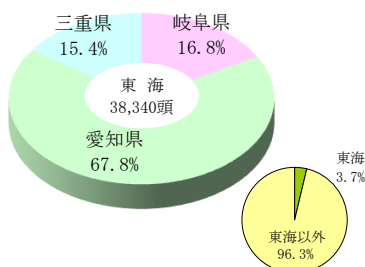
飼養頭羽数は近年横ばいで推移しており、全国に占める割合は採卵鶏が最も高く、豚、肉用牛、乳用牛の順となっています。農業産出額も鶏が最も多く、東海管内畜産全体の36.8%を占めています。

東海地域では、名古屋コーチン、飛騨牛、松阪牛等全国的に有名な銘柄畜産物が生産されています。

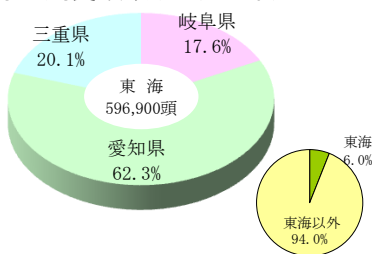
●肉用牛の飼養頭数(平成22年)



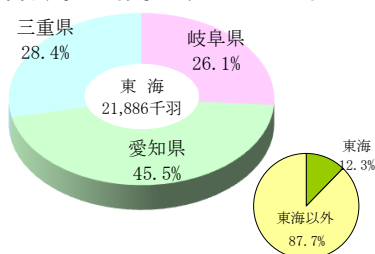
●乳用牛の飼養頭数(平成22年)



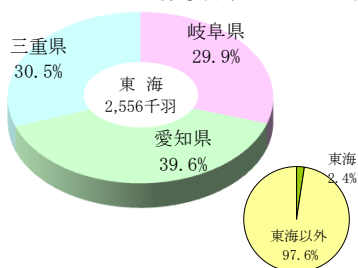
●豚の飼養頭数(平成21年)



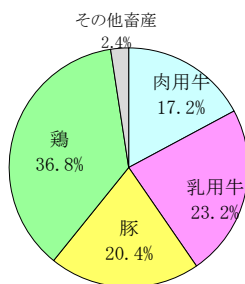
●採卵鶏の飼養羽数(平成21年)



●ブロイラーの飼養頭数(平成21年)



●畜産物の農業産出額内訳(平成21年)



資料：農林水産省「畜産統計」、農林水産省「畜産物流通統計」、農林水産省東海農政局「平成21年農業産出額（東海）」